

冬山遭難の防止

《 冬山で遭難しないために次の点に注意しましょう 》

無理のない計画と『登山計画書』の提出を

登山技術、体力、経験に応じた山を選び、無理のない計画を立てましょう。
登山計画書は家族や職場に渡すほか、最寄りの警察署又は交番、駐在所に提出
しましょう。(北海道警察のホームページからメールでも提出が出来ます。)

単独登山を避け、パーティーでの登山を

経験豊富なリーダーのもと、パーティーを組んでの登山に努めましょう。

万全の装備と余裕のある食料などの準備を

悪天候の条件下にも耐えられる防寒装備、ツェルトやヘッドライト、予備食料
などを準備しましょう。

携帯電話などの通信機器の携行を

予備バッテリーも携行し、GPS機能の操作に
慣れておきましょう。

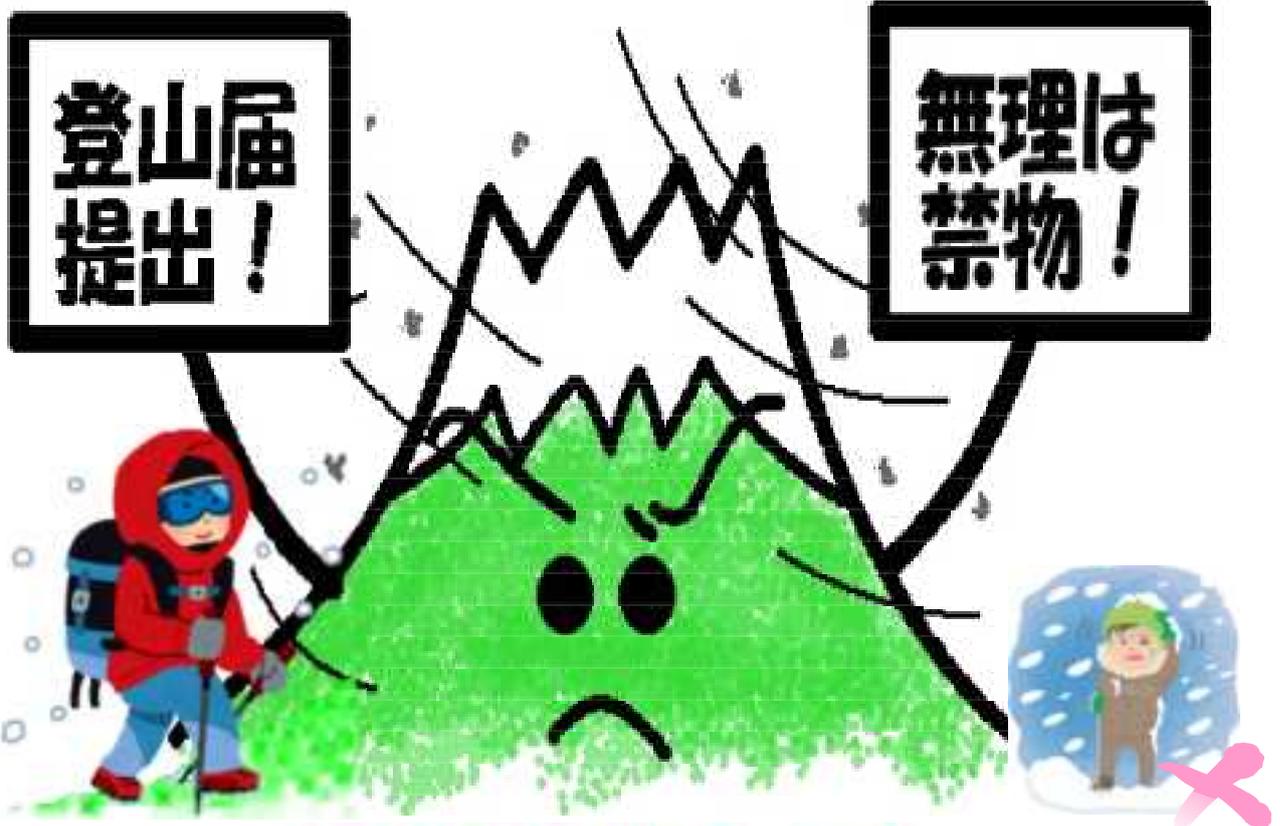


気象状況の確認を

入山前や登山中も絶えず気象の変化に気を配り、天候悪化
の時は、中止若しくは下山しましょう。

冬山では慎重な行動を

吹雪や雪崩、滑落など常に危険が伴うことから、慎重に行動しましょう。



～ 冬山は 装備・計画 しっかりと ～